

2026 年 8 月 31 日

各位

J A 三井リース株式会社

J A 三井ストラテジックパートナーズ株式会社

CO₂排出量可視化・削減サービスプラットフォームを提供する e-dash 株式会社への出資

～企業・地域の脱炭素化を支援し、持続可能な社会の実現～

J A 三井リース株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：松本恭幸）は、グループ会社である J A 三井ストラテジックパートナーズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：滝田尚吾）（以下総称して「J A 三井リースグループ」）を通じて脱炭素経営の総合支援を行う e-dash 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：山崎冬馬、以下「e-dash」）に出資（以下「本出資」）しましたので、お知らせいたします。



記

1. 本出資の背景と e-dash の取組み

2050 年のカーボンニュートラル実現に向けて、国内では脱炭素領域の制度整備が進展しています。企業には脱炭素経営への対応が求められており、CO₂排出量削減の対象は企業単体にとどまらず、サプライチェーン全体へと広がっています。こうした中、あらゆる業界・業種において CO₂排出量の可視化や算定・管理、情報開示の重要性が高まっています。

また、CO₂排出量データには財務情報と同等の信頼性が求められており、算定・開示業務の効率化に向けて SaaS の活用ニーズが高まっています。一方で、中堅・中小企業においては知見や人的リソースの不足などから、脱炭素化への対応が課題になっています。

e-dash は、カーボンニュートラル社会の実現を目指し、企業や自治体の CO₂排出量の可視化から削減までを総合的に支援するサービスプラットフォーム「e-dash」を主軸に事業を展開しています。また、コンサルティングサービスも含めた伴走支援を通じて、企業の CO₂排出量の可視化・削減にとどまらず、その先にあるサプライチェーン全体の脱炭素化の実現に取り組んでいます。

2. 出資の目的

J A 三井リースグループでは、経営理念「Real Challenge, Real Change」に掲げる「より良い社会と未来」に向け、サステナビリティ経営を推進しています。重要取組課題（マテリアリティ）の一つとして「カーボンニュートラルの実現に貢献」を掲げ、エネルギー・トランジショ



News Release

ン領域における取組みを強化しています。また、経営基盤強化5カ年計画「Sustainable Evolution」では、「パートナーとの共創」をテーマに、戦略的パートナーとの連携による社会課題の解決に取り組んでいます。

本出資はその方針を具現化する取組みの一つです。e-dashとの連携を一層強化し、同社の顧客基盤と、JA三井リースグループが有する全国ネットワークや知見を掛け合わせることで、CO₂排出量およびエネルギーコスト削減に資するソリューションを提供し、企業の脱炭素経営を支援してまいります。

今後も金融の枠組みを超えたパートナーシップを通じて、お客様や地域社会が抱える課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

3. e-dash 概要

社名	e-dash 株式会社
所在地	東京都港区赤坂四丁目8番18号 赤坂 JEBL 6階
設立日	2022年2月
代表者	代表取締役社長 山崎 冬馬
事業内容	・ CO₂排出量可視化、削減サービスプラットフォーム「e-dash」の開発・運営 ・ カーボンクレジットのマーケットプレイス「e-dash Carbon Offset」の運営 ・ サプライチェーンのESGデータ収集・分析・アクション実行支援サービス「e-dash Survey」の運営 ・ カーボンフットプリント算定サービス「e-dash CFP」の運営
URL	https://corp.e-dash.io/

【関連するSDGs】



以上

【本件に関するお問い合わせ先】

JA三井リース株式会社 経営管理部 コーポレートコミュニケーション室

電話：03-6775-3002 MAIL：JAMLDG1114@jamitsuilease.co.jp